国連生物多様性の10年

（お知らせ）

環境省生物多様性センター春の企画展示「にっぽん生きもの絵巻」の開催について

平成 29 年 4 月 24 日（月）
環境省自然環境局生物多様性センター
センター長：川越　久史　（内線：111）
担　　当：阿部　愼太郎（内線：203）
　　八巻　明香　（内線：205）
直通：0555-72-6033
FAX：0555-72-6035
e-mail：webmaster@biodic.go.jp

環境省生物多様性センターの展示室には、日本を代表する景色や日本で見られる生きものを描いた「つながりんぐ」という大きなイラストがあります。春の企画展示では、このイラストに出てくる生きものについて当センターが収蔵する標本で紹介する企画展「にっぽん生きもの絵巻」を開催します。また、4 月 29 日（土）から休日開館が始まりますので、多くの方々のご来場をお待ちしています。

１．会場　　環境省生物多様性センター
〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1
※スバルライン料金所手前、富士スバルランド向かい
マイカー規制中もマイカーで入場できます。

２．日時　　「にっぽん生きもの絵巻」
平成 29 年 4 月 29 日（土）～7 月 20 日（木）
開館時間：9 時～17 時（入館無料、土日祝日も開館）

３．内容
・生物多様性センターの展示室には、イラストレーターの永田信行氏が北海道から沖縄までの 300 種類以上の動植物とそのつながりを描いた「つながりんぐ」という大きなイラストがあります。このイラストに描かれた生きものを当センターに収蔵されている標本で紹介します。
・展示してある標本をイラストの中から探す「いきものさがしクイズ」もあり、参加者には当センターのキャラクター『ズックちゃん』のピンバッジをプレゼントします。
・ミニ企画展「春をつげるチョウ」も同時開催します。チョウの冬の過ごし方や観察するためにはどこを探せばいいのか、標本やパネルでわかりやすく紹介します。

環境省生物多様性センター春の企画展示

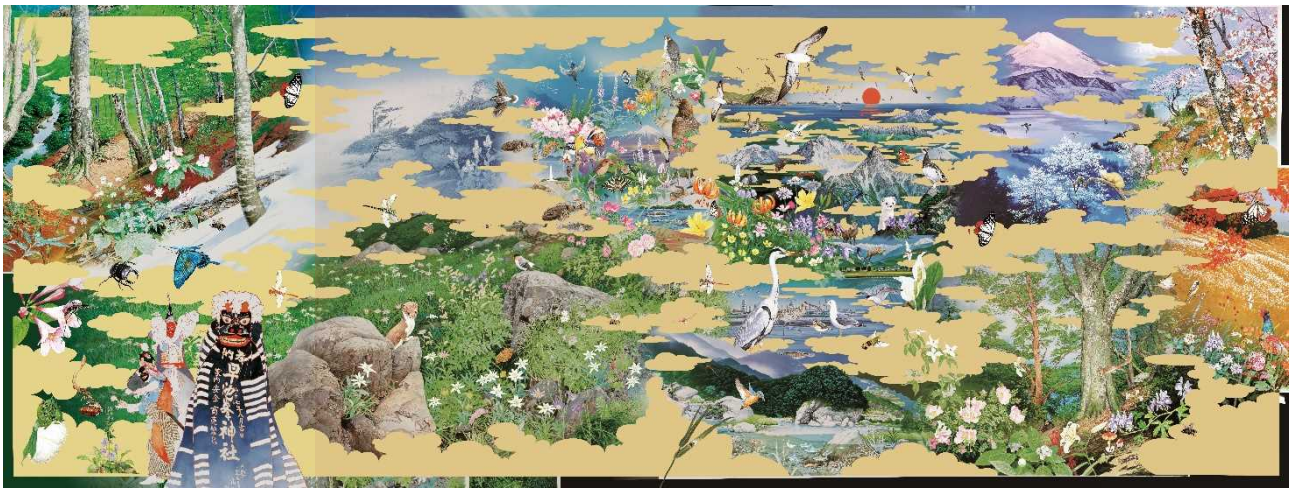
にっぽん生きもの絵巻

ー美しいイラストでめぐる日本の自然ー

2017.4.29(土)ー7.20(木)まで開催

環境省生物多様性センター春の企画展示

【にっぽん生きもの絵巻】



「つながりんぐ　本州」　イラスト：永田信行

日本の美しい自然と生きものたちのつながりを描いた「つながりんぐ」。生物多様性センターの中には、様々な環境に多種多様な生きものたちが暮らしているさまが絵の中に生き生きと描かれています。

企画展では、絵の中の生きものをセンターの標本で紹介します。日頃は見ることができない生きものたちの実際の大きさや雰囲気を、見て、触って、感じてみてください。

いきものさがしクイズにチャレンジしてね！
参加者にはズックちゃんのピンバッジをプレゼント！

オジロワシ

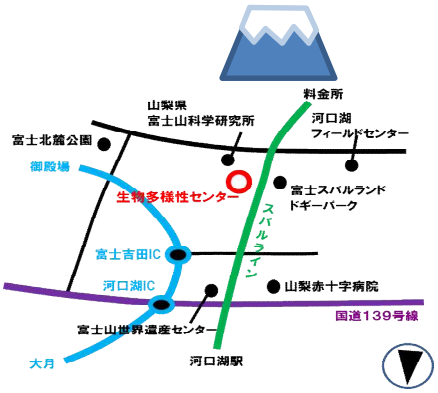
ヤンバルクイナ

【ミニ展示「春をつげるチョウ」も同時開催！】

チョウはどのように冬を過ごしているのだろう？そんな疑問やチョウの観察ポイントを標本やパネルで紹介します。

野山でチョウと一緒に春をみつけに行きませんか。

開　館　時　間　9:00～17:00
休　　館　　日　12月～4月上旬の土日祝日
入　　館　　料　無料
ア　ク　セ　ス　・中央道河口湖ICより車で10分
・東富士五湖道路富士吉田ICより車で約5分
・富士急行河口湖駅から路線バス「富士山五合目」行きに乗車、「富士スバルランド」バス停で下車して徒歩5分



環境省 自然環境局
生物多様性センター
Biodiversity Center of Japan

〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾5597－1
TEL:0555-72-6031　メール：webmaster@biodic.go.jp